

報道関係各位

2016 年 10 月 3 日
株式会社ワイドテック

IT 運用自動化ソリューション 「POLESTAR Automation」を発売開始

～ 運用最前線の課題解決のための、エンタープライズ向け自動化製品 ～

株式会社ワイドテック（本社・東京都江東区、代表取締役・李光一郎）では、IT サービス運用自動化ソリューション「POLESTAR Automation」（ポールスター・オートメーション）を開発し、本日より受注を開始します。

IT システム・サービス運用の最前線においては、規模の拡大に加え、仮想化、クラウドとオンプレミスの混在といった多様化が進んだ結果、運用管理は複雑を極め、ヒューマンエラーなどによるトラブル発生の余地も増大しており、根本的な対策が求められています。

こうした課題の解決を図るための手段として、近年、運用自動化製品の需要が高まり、市場規模も急速に拡大しています。2015 年度は前年度比 22.3%増の 36 億 6,900 万円で、2016 年度も同 21.9%増、2015～2020 年度の年平均成長率(CAGR)は 16.9%の見込みと、高い伸び率が予想されています。*

* 株式会社アイ・ティ・アール調べ（2016 年 8 月 23 日発表）
<https://www.itr.co.jp/company/press/160823PR.html>

POLESTAR Automation は、創業以来 16 年にわたりネットワーク監視ソリューションを手掛けてきたシステム運用のエキスパートであるワイドテックが、満を持して投入する IT 運用自動化製品です。

【本ソリューションの概要・特徴】

1. 導入してすぐに運用業務の自動化を実現

200 種類超のジョブテンプレートを標準で提供し、導入時に自動化ジョブを一から作成することなく、運用業務の自動化を手軽に実現できます。

また、Linux/UNIX シェルや Windows バッチファイル、PowerShell、Expect、Perl などで作成された既存の運用スクリプトを、そのまま POLESTAR Automation の自動化ジョブに組み込んで活用することも可能です。

2. Web GUI による簡単な操作と管理

ウィザードによる自動化ジョブ作成、ドラッグ&ドロップによるジョブ操作など、基本操作の大半を、Web ブラウザで呼び出せる管理クライアントの GUI 上で実現しています。

3. マルチプラットフォーム環境でも運用を一元的に自動化

高度な自動化操作の実現のために必要なサーバー用エージェントは、Windows と Linux はもちろん、IBM AIX、Solaris、HP-UX などの商用 UNIX もカバー。複数種の OS で構成されるエンタープライズシステムにおいても、一元的な自動化を実現します。

4. 必要な機能を選択して導入できるライセンス体系

豊富な機能を個別にモジュール化し、必要なモジュールだけを選んで導入できる、フルチョイス型ライセンス体系を採用。手頃な初期費用でスモールスタートが可能です。初期導入時点では選択しなかった機能を、後から追加することもできます。

【「ITpro EXPO 2016」に出展します】

2016 年 10 月 19 日から 21 日までの 3 日間、東京ビッグサイトにて開催される IT 展示会「ITpro EXPO 2016」（主催・日経 BP 社）に、POLESTAR Automation を出展し（ブース番号: 1225）、実機によるデモンストレーションを実施します。

ワイドテックではこのたびの POLESTAR Automation の営業開始を機に、運用管理製品・ソリューション事業を引き続き拡大し、自動化をはじめとする IT 運用業務への新たな価値の提供に努めて行きます。

以 上

■ 製品に関するお問い合わせ先

株式会社ワイドテック

プロダクト事業部 POLESTAR 営業担当

電話：03-5628-6450 FAX：03-5628-6451

E-mail: polestar@widetec.com

Web サイト: <http://polestar.widetec.com>